總数約二千名中八百五十名ヲ以テ全部容易ニ補充シ得ベク修繕部ハ其他ニ散在セル大勢力ヲ分
離シテ団体運動ヲ行ヒ難カラシメ以テ萬一ノ爭議ニモ強硬ナル態度ヲ採リ得ル準備ヲ完
成シ置キタリ。

經過　二月廿日午後五時馘首ヲ發表スルヤ表面經費節減ト称スルモ實質ハ
不良分子淘汰ニシテ電業組合幹部ハ枕ヲ列ヘテ討死シタルモノナリト直ニ組合員ヲ集
過日天王寺第ノ峰ノ荘組合本部ニ集合協議ニ依リ張ヲ重ネタルガ最初ヨリ職工側ハ壓
倒サレ氣味ニシテ気勢揚ガラズ漸クニシテ
(一)今回ノ解雇ハ不當ナリト思惟スルヲ以テ全部之ヲ取消サシムルコト
(二)今後若シ解雇ノ必要アル場合ニ於テハ一週間以前ニ時日ヲ以テ予告セシムルコト
トノ嘆願書ヲ提出シ對抗運動ヲ開始スルニ至レリ即チ二月二十二日午後四時會社當局ト會
合ヲ行ヒシガ會社側ハ第一ニ對シテハ決シテ電業組合ヲ壓迫スル故ニ非ズ唯經費ノ節減
ニ依ルモノニシテ其ノ人選ハ標準ヲ列挙シテ九ナルコトヲ力説シ廿三名馘首ノ正當ナルコトヲ答ヘ第二ニ對シ
テハ研究ノ要アリトテ拒絶シテ會見ヲ終ヘタリ
翌日ヨリ組合員ハ連日宣傳ビラニ演説ニ示威運動ニ気分ヲ煽リ残留組合職工ハ怠業ヲ行
フ等ノ如キ態度ヲ見ルニ至リ
(四)何分會社ハ職工ノ發電所ヲ前ニ豫メ大電側ガ完全ニ把握シ又會社當局ハ二十四日出發電
業所ニ十三名ノ被馘首職工ハ運動參加ヲ申込シモ電業組合トシテ之ヲ跳ネ
付ケタルガ如キ将来ノ感情問題ハ依然トシテ存在シ居ル發電所ハ如何ナル勧誘運
動ヲ行フモ之ニ應セザルコト
(五)組合員ノ職務上怠業状態ハ素ヨリ一段ノ行動ヲ起スモ會社ハサマデ痛苦ヲ感ゼザル
(六)比較的補充シ易キ職務ナレバ會社ハ強硬ナル態度ヲ採ルベキ
状態ナレバ職工側ハ最後ノ手段ニ出ヅルモ下揚ニセルモ更ニ大舘起ル様ナシ
會社側ハ残留職工ノ怠業状態ニ就テ修繕工及仕上工等ハ之ヲ市街ニ出スモノナレバ辞細

財團法人協調會大阪支所
財團法人協調會大阪支所